

宮若市外二町じん芥処理施設組合 ごみ処理施設整備基本計画策定に向けたサウンディング型市場調査
質問回答

No	質問事項	回答
1	ごみ処理施設のエネルギー回収、処理施設規模（建築物、敷地面積）を検討するにあたり、現処理施設の処理能力は記載の通り把握しておりますが、実際の近年の処理実績（可燃ごみ、資源ごみ、不燃ごみ）に基づいた、新施設の処理能力は基本計画で策定していくものと考えますが、現時点で想定で処理能力はどの程度をお考えでしょうか。	可燃ごみ処理施設については、40~50 t/日程度、リサイクル施設については、不燃ごみ及び粗大ごみが5.8 t/日程度、びん・かんが3.8 t/日程度、ペットボトルが0.4 t/日程度、容器包装プラスチックが0.6/日程度を想定しています。
2	エネルギー回収の検討をするにあたり、構成市町のうち、小竹町、鞍手町の2町は過疎地域と理解しておりますが、その上で1/2以上の過疎市町村のある構成の一部事務組合との理解で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。 製品プラスチックの分別回収については、過疎地域でない自治体を含むため、構成市町と共に現在検討している段階です。
3	構成市町の総合計画を拝見させていただきましたが、地域特性を踏まえたうえで、今回計画されておられる新施設に廃棄物処理以外に「こういった役割をしてほしい」というような要望がございましたら、何でも結構ですので、ご教示ください。	本項目につきましては、地域特性やニーズを踏まえ、民間事業者の皆様ノウハウ、創意工夫を活かしたご提案を期待しているところです。
4	現地説明会の際に、現施設の写真撮影等は可能でしょうか。	可能です。
5	民設民営でのご不安やクリアすべき事項があればご教授頂けますと幸いです。	民設民営で事業実施をするとは決定しているわけではありません。もし、民設民営を採用した場合は、建設費等を負担できる事業者有無や長期的安定した事業が可能であるか等の課題は考えられます。
6	想定される入札条件をご教授頂けますと幸いです。	入札条件等ははまだ想定しておりません。
7	一廃と産廃の共同処理をご検討頂ける可能性はございますでしょうか。	事業方式の一つとして検討させていただきます。
8	今までRDF化で処理されているかと思いますが次期施設で燃料化の可能性はございますでしょうか。	処理方式の一つとして検討させていただきます。
9		
10		
11		

※質問は原文のままとし、全ての質問について回答を掲載します。